

平成 30 年度実施の文化推進事業助成対象事業 (平成 29 年度決定事業) の評価結果

【総合評価】

- 1 平成 29 年度に選定し、平成 30 年度に実施された文化創造・発信事業 4 件及び文化団体活動 2 件について、おおむね事業計画に沿って実施されており、当初予定した事業目的を達成している。
- 2 文化創造・発信事業の事業者は、中央区文化推進事業助成審査会における中間報告会(平成 30 年 7 月開催)や最終評価報告会(平成 31 年 3 月開催)に出席し、自身で実施状況等の説明をすることで、審査会委員からの専門的な助言を事業運営に直接活用できるとともに、次年度以降の事業展開に向けた構想づくりの契機とできた。
- 3 文化創造・発信事業 4 件は、中央区の歴史や伝統、芸術文化などにより培われた文化事業であり、今後さらに中央区の新しい文化の創造や発展につながるものである。

また、文化団体活動 2 件も地域に根づく芸術文化等を長年にわたり振興・発信している団体であり、いずれの文化創造・発信事業や文化団体活動も、本助成により、本区の文化振興の推進に一定の成果が認められた。

今後、事業のさらなる継続発展に向けて、区内の関係団体や他の文化事業者とも連携を図るとともに、後継者づくりなどの人材育成にも取り組んでいくことが必要である。

【各事業の成果】

- 1 文化創造・発信事業助成 4 件

日本橋オペラ「イリス」公演

歴史的に中央区にゆかりのあるイタリアオペラを身近に鑑賞してもらうため、子ども(6歳以上)や区民を対象に入場料金を比較的低廉に抑えて日本橋劇場で公演するとともに、公演前の練習(立ち稽古)を築地社会教育会館で区民等に公開し、オペラの制作現場を間近で触れてもらう機会を提供することができた。

2018年築地居留地設置150周年記念・ 第11回外国人居留地研究会全国大会 in 築地

築地居留地設置150周年に当たり、外国人居留地研究会全国大会を開催し、研究成果としてビデオ(DVD)や歴史マップを制作し関係機関等に広く配布した。同時に歴史マップを活用してエスカーションやまち歩きツアーも手掛けるなど多彩な取組を行ったことにより、地域の歴史・文化を再発見・再認識し、地域への愛着を醸成していく機会を提供することができた。

第11回中央区まるごとミュージアム

「お子様から大人まで一日まるごと音楽日和♪」

(1)「音楽日和」Vol.4with「啓声会」「銀座・王子ホールでコンサート会場デビュー!!」

～ 華麗な室内楽&オペラの名曲 ～

(2)「こどものはじめてコンサート」Vol.3(Baby Car 40台OK)&「ちびっこカメラマン☆はじめて写真展」

「まるごとミュージアム2018」に参加し、はじめてクラシック音楽に触れる乳幼児には退屈しないような趣向の生演奏、また小学生以上には本格的なホールでのプロの演奏家による多様な音楽鑑賞など、子どもの発達段階に応じて工夫を凝らした多彩な内容のプログラムを組んでコンサートを開催することにより、あらゆる年代が気軽にクラシック音楽を楽しむ機会を提供することができた。

『心に残る・未来に残したい月島百景～第1集～』

月島に長く居住している方へのインタビューの映像等を織り交ぜた「ビデオマップ」を作成しホームページなどで情報発信するとともに、地域の佃区民館で「ビデオ上映会&意見交換会」を開催した。こうした月島の歴史的文化的資源を再発見する取組により、わがまちへの理解・愛着を深め、新旧住民の相互交流や世代間交流を進めるとともに、活力あるまちづくりにもつながる機会を提供することができた。

2 文化団体活動助成 2件

中央区交響楽団第24回定期演奏会・2018冬のコンサート

地域に根ざしたアマチュア・オーケストラとして地域の音楽ホールで定期演奏会等を開催したほか、中央区第九の会の公演にも出演し、日々の練習成果を発表した。

公演では、中学生以下を無料、未就学児の親子も入場可能とするほか、新たに冬のコンサートでは、入場料を任意の寄附制に変更するなど次世代を含めた幅広い年齢層の区民等が気軽にクラシック音楽を楽しむ機会を提供することができた。

**中わがまちの三世代を越えて心をつなぐ音楽活動
－中央区第九記念合唱団の活動を通して－**

「暮れの第九発祥の地」といわれる中央区で、区内小中学校の児童・生徒の参加を得て、三世代を超えた区民等が相互交流を図りながら合唱の練習をし、中央区交響楽団と一緒に演奏会を開催するとともに、区共催によるイベントや地元小学校の周年記念コンサートにも出演したことにより、合唱の楽しさや素晴らしさを体感するとともに、中央区にふさわしい芸術文化を広げ高めていく機会を提供することができた。